

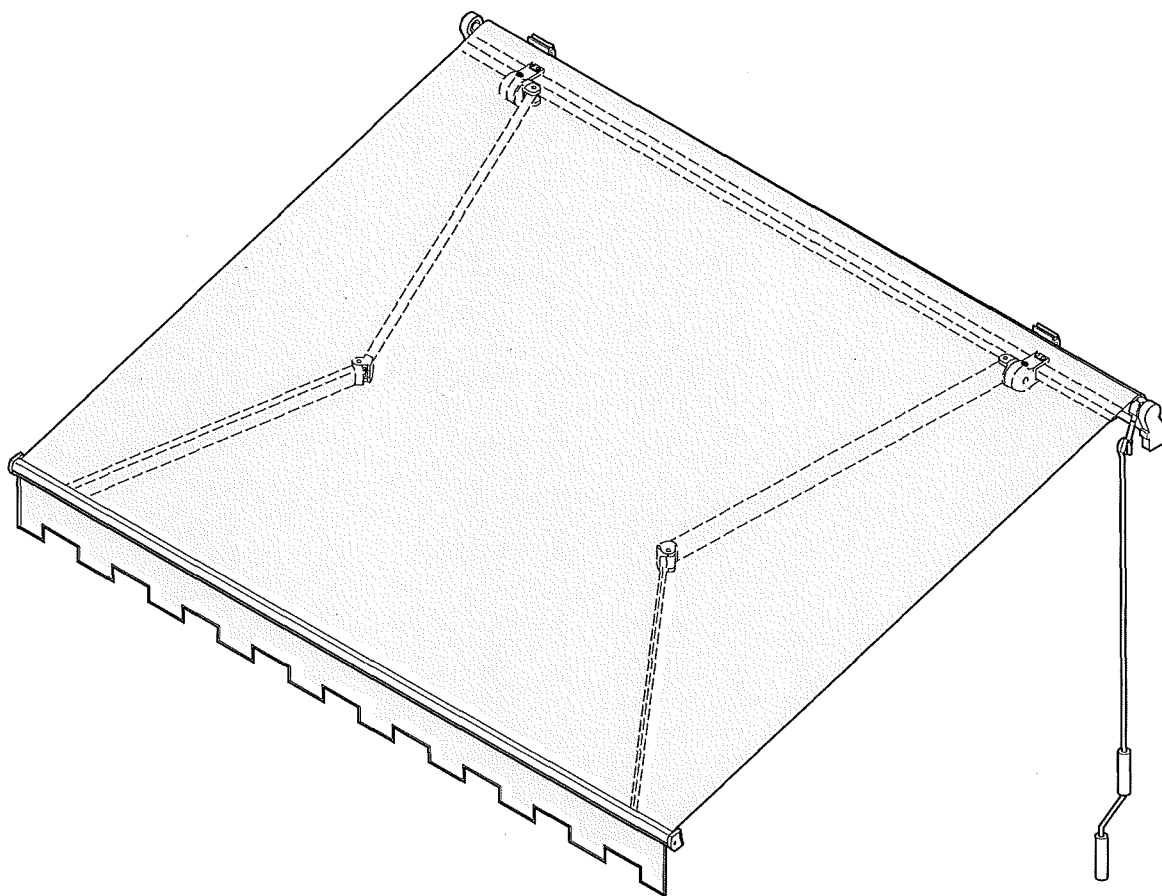
テラス用オーニング

庭の

ジェノバ

組立説明書

もう一つの部屋.....
新しい空間

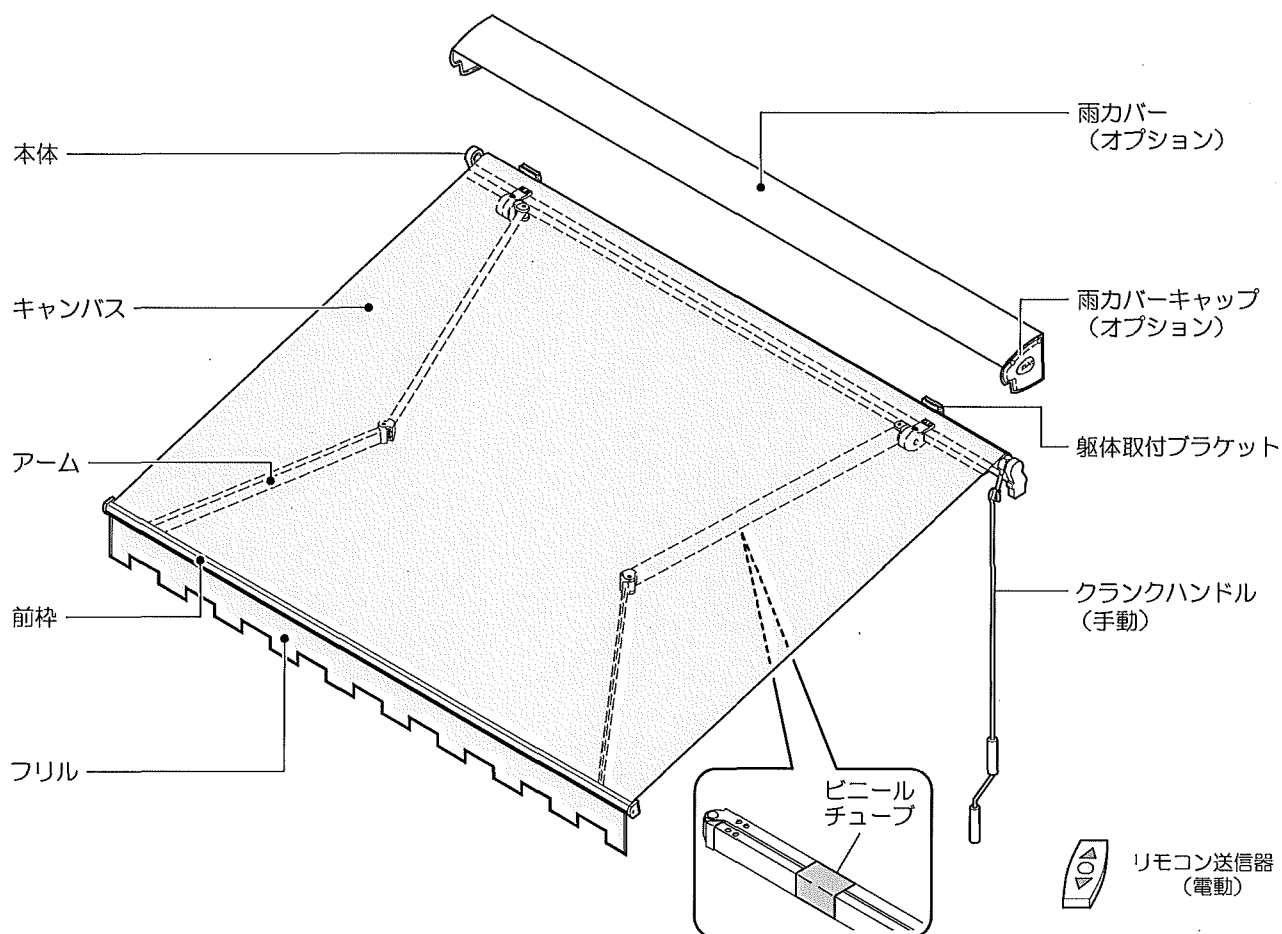


これからのエクステリアを考える **タカノEX**

各部の名称

この度はタカノテラス用オーニング『庭のジェノバ』をお買上げ頂き、誠にありがとうございます。
施工工事をして頂く前にこの説明書を読んで頂き、正しく取付けをして頂きますようお願い致します。

【各部の名称】



【マークの表示について】



警告

..... 誤った取扱をしますと、人が死亡・又は重症を負う可能性が想定される内容
及び物的損害の発生が予想される内容を示しています。



注意

..... 施工工事をする時に理解して頂き、正しく取付ける為の内容を表示しています。

【施工上の警告・注意】



警告

..... 躯体取付ブラケットは充分強度のある構造体に固定して下さい。



警告

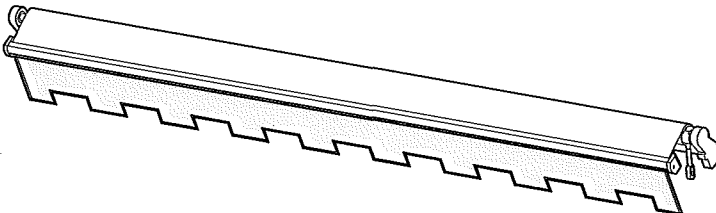
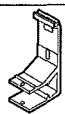
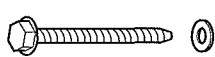
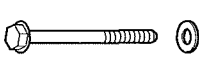
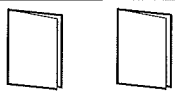
..... 本体は重いので充分気をつけて扱って下さい。



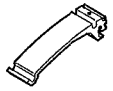
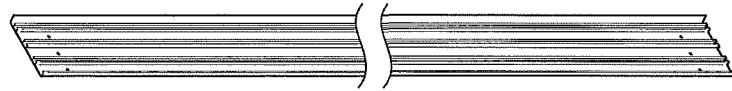
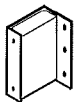
警告

..... アームを固定してあるビニールチューブは、施工が終わってから外して下さい。
また施工後、メンテナンス等をする場合は、必ずアームを固定して下さい。

梱包部品

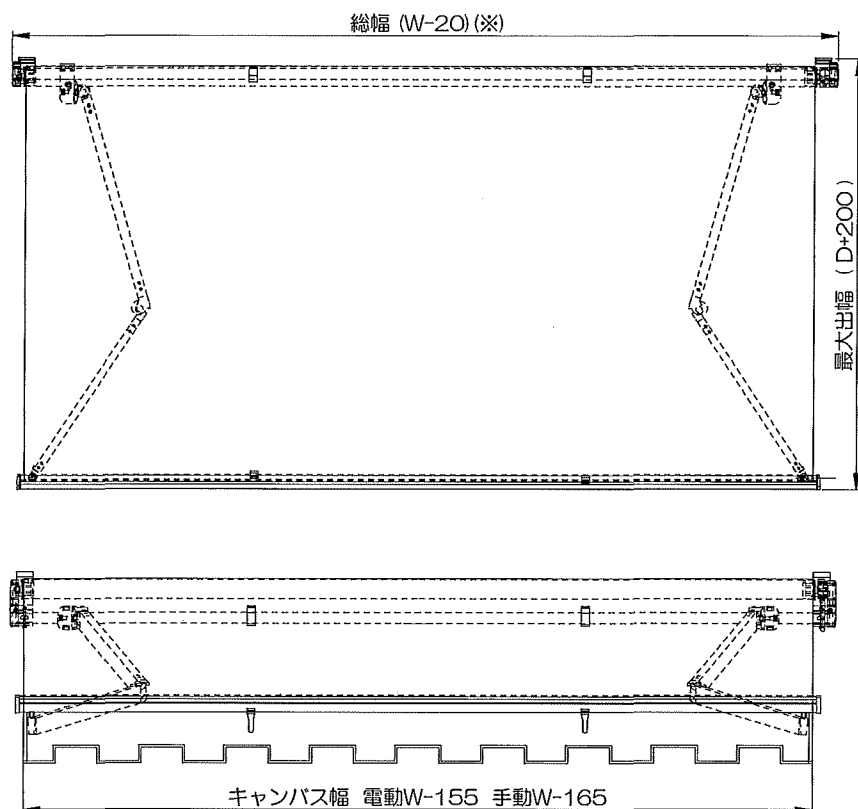
名 称	略 図	数 量	
{ 本体 キャンバス アーム 前枠セット ※電動はモーター 組込み済み		各サイズ共通	1
躯体取付 ブラケット		2500 ~ 3000	2
		3001 ~ 4500	3
		4501 ~ 5500	4
コーチ スクリーボルト φ9×100 (平座金付)		躯体取付ブラケット ×3	
本体固定ボルト M8×60 (平座金付)		躯体取付ブラケット ×1	
クランク ハンドル (手動)		各サイズ共通	1
送信機 (電動)	 送信機 (リモコン)	各サイズ共通	各 1
組立説明書 取扱説明書		各サイズ共通	各 1

オプション

雨 力 バ ー セ ッ ト	雨力バー		1	
	雨力バー キャップ (左右)		各 1	
	雨力バー ブラケット		2500 ~ 3000	2
			3001 ~ 4500	3
			4501 ~ 5500	4
	追加部品 (2500 ~ 3000 と 4001 ~ 4500 の 場合のみ)		躯体取付ブラケット ×1 雨力バーブラケット ×1 コーチスクリーボルト ×3 本体固定ボルト ×1	
天井取付ブラケット (ボルト付)			躯体取付ブラケット ×1	
ベ ー ス プ レ ー ト セ ッ ト	ベースプレート (平座金・ パネ座金・ 取付ボルト付)		1 (ボルトは躯体取付ブラケット数×3)	
	サイドカバー (取付ネジ付)		2 (トラスφ5×25 1種 2)	
ふかし材 (持出金具) (ボルト付)			躯体取付ブラケット ×1	

基本図 1

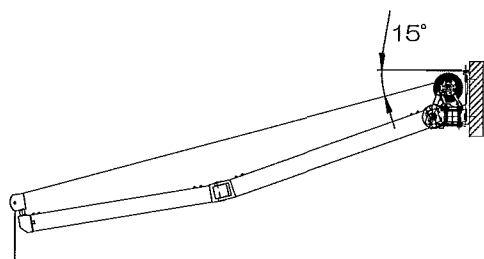
【基本図】（単位：mm）



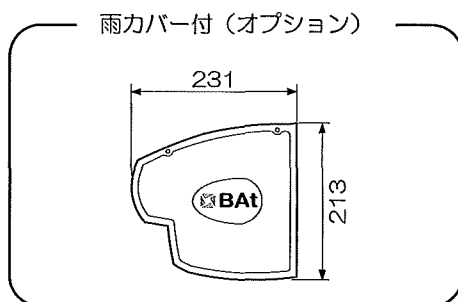
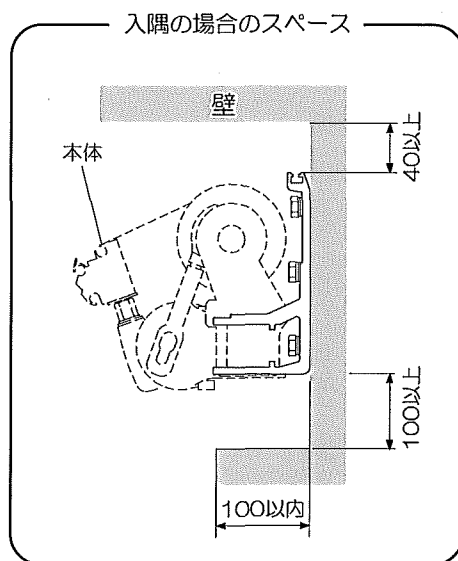
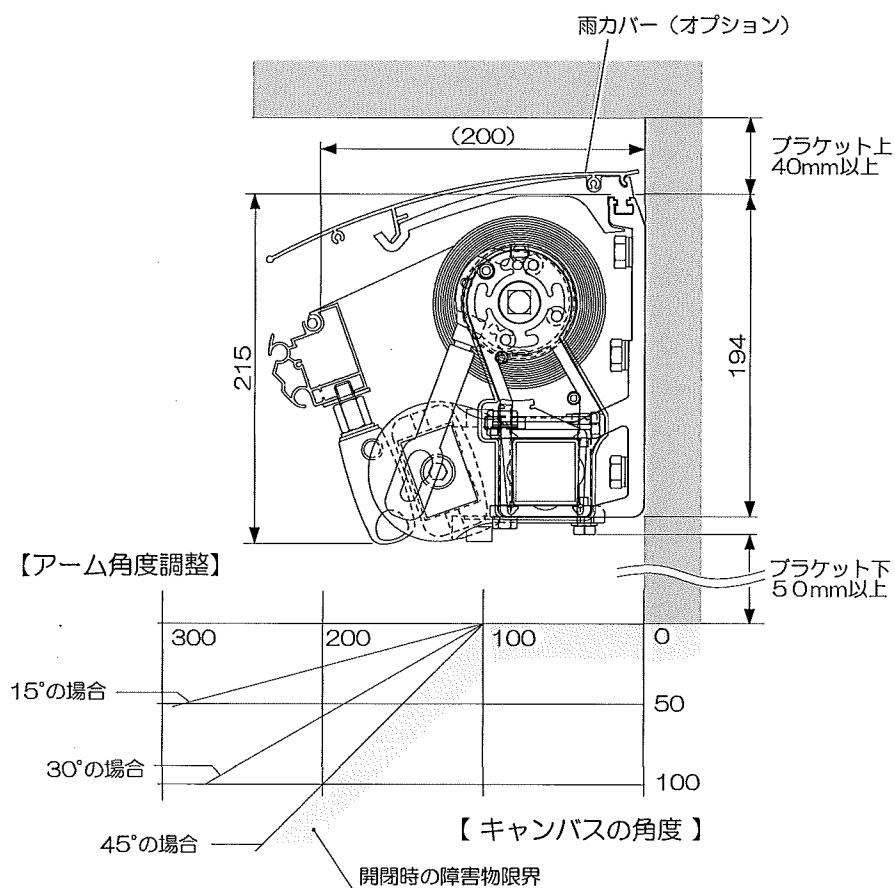
間口 W	出幅 D	1500	2000	2500	3000
2500		○			
2750		○	○		
3000		○	○		
3250		○	○	○	
3500		○	○	○	
3750					
5500		250ごとの間隔でご用意しております。			

（単位：mm）

※ 雨カバー（オプション）付の時
総幅 = W+44

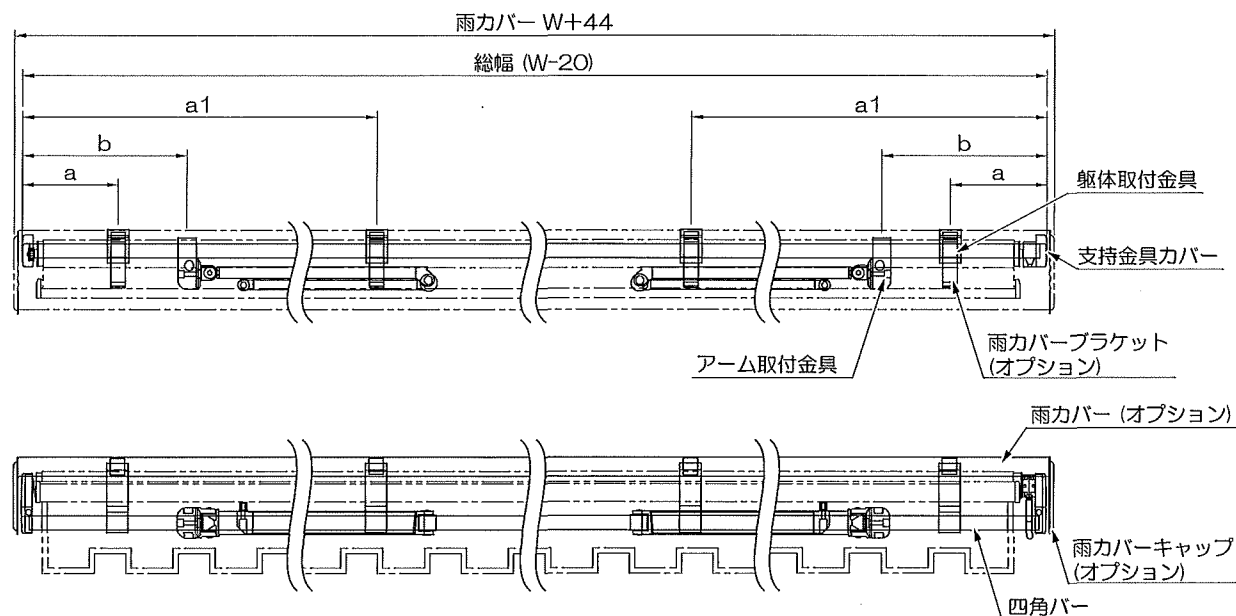


【本体の納まり図】（単位：mm）



基本図2

【 本体・躯体・アーム取付金具位置 雨力バー仕様の図 】（単位：mm）



【 本体・躯体・アーム取付金具位置 雨力バー仕様の表 】



…a寸法とa1寸法は、RC造、木造（ベースプレート取付け）の時の参考寸法です。

間口呼称 (W)	間口 総幅	雨力バー 寸法 (W+44)	出幅 (工場組付)				雨力バー ブラケット数 (幅40.5)	躯体取付 金具数 (幅60)	現場組付								アーム 数
			b (※1)						a (※2)				a1 (※3)				
			D1500	D2000	D2500	D3000			D1500	D2000	D2500	D3000	D1500	D2000	D2500	D3000	
2500	2480	2544	313	x	x	x	3	3	(240)	x	x	x	x	x	x	x	2
2750	2730	2794	363	201	x	x			(270)	(267)	x	x	x	x	x	x	
3000	2980	3044	363	313	x	x			(270)	(380)	x	x	(1487.5)	x	x		
3250	3230	3294	363	363	201	x			(240)	(280)	(267)	x	(1613)	x			
3500	3480	3544	363	363	313	x			(290)	(290)	(145)	x	(1738)	x			
3750	3730	3794	363	363	363	363			(240)	(240)	(240)	(240)	(1863)				
4000	3980	4044	463	463	463	463			(270)	(270)	(270)	(270)	(1988)				
4250	4230	4294	463	463	463	463	4	4	(270)	(270)	(270)	(270)	(2113)				
4500	4480	4544	463	463	463	463			(270)	(270)	(270)	(270)	(1590)				
4750	4730	4794	463	463	463	463			(270)	(270)	(270)	(270)	(1700)	(1860)	(2135)		
5000	4980	5044	563	563	563	563			(420)	(420)	(420)	(420)	(1798.5)	(1860)	(2135)		
5250	5230	5294	563	563	563	563			(420)	(420)	(420)	(420)	(1881.5)	(1860)	(2135)		
5500	5480	5544	563	563	563	563			(420)	(420)	(420)	(420)	(1965)	(1860)	(2135)		

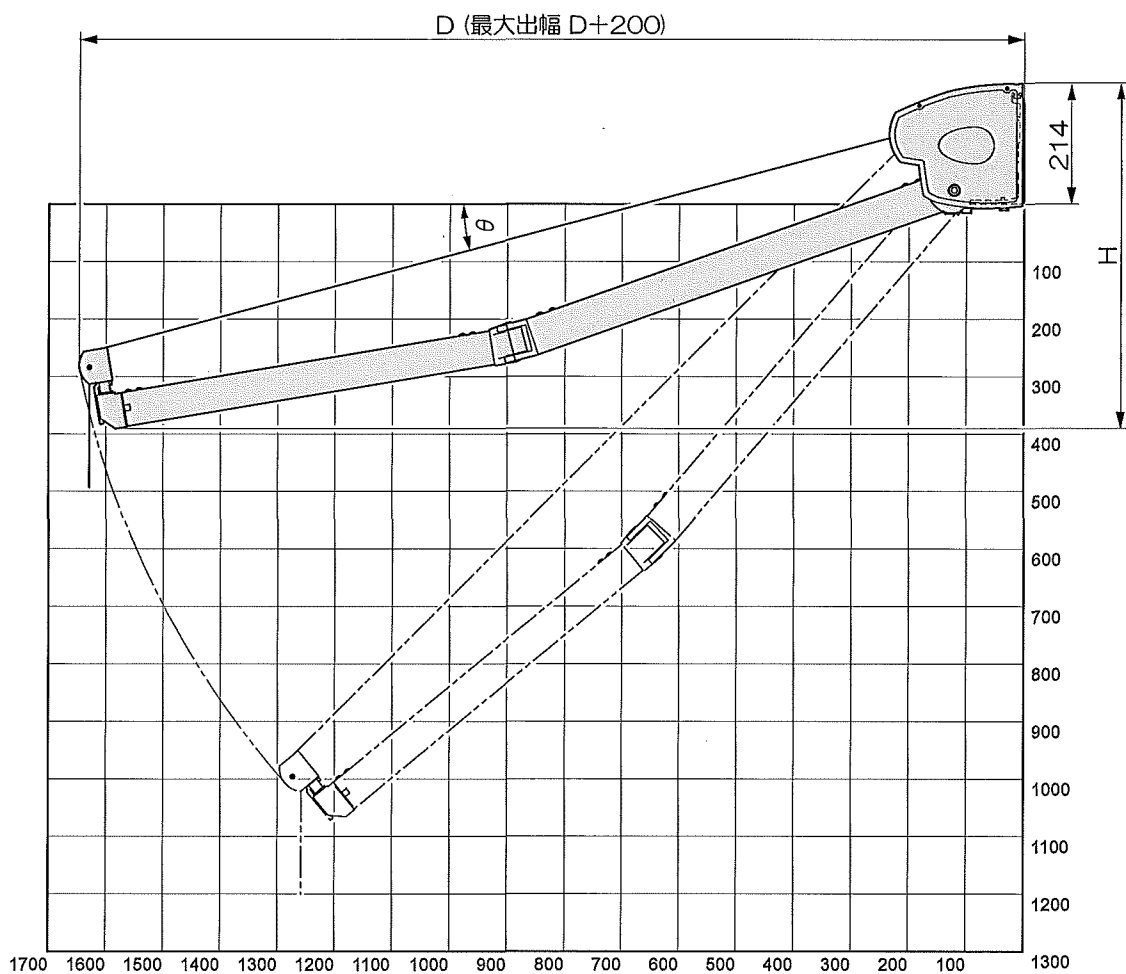
※1) 支持金具カバー先端からアーム取付金具までの寸法

※2) 支持金具カバー先端から躯体取付金具までの寸法

※3) 支持金具カバー先端から躯体取付金具までの寸法

基本図 3

【キャンバス角度 アーム寸法図】（単位：mm）



【勾配寸法表】

出幅 θ 角度	D 150		D 200		D 250		D 300	
	D	H	D	H	D	H	D	H
10°	1668	470	2160	551	2651	632	3143	713
15°	1648	598	2130	722	2613	846	3095	970
20°	1615	724	2085	890	2556	1055	3025	1220
25°	1573	846	2026	1052	2480	1257	2933	1463
30°	1519	963	1953	1207	2387	1452	2821	1696
35°	1455	1074	1866	1355	2277	1636	2688	1918
40°	1381	1178	1766	1494	2151	1810	2536	2126
45°	1298	1275	1654	1622	2010	1871	2366	2320

施工手順 1

【躯体取付ブラケットの取付け】



警告

…… 躯体取付ブラケットは壁の構造により、強度の確保出来る方法で取付けて下さい。



注意

…… 躯体取付ブラケットは必ず水平になるように取付けて下さい。

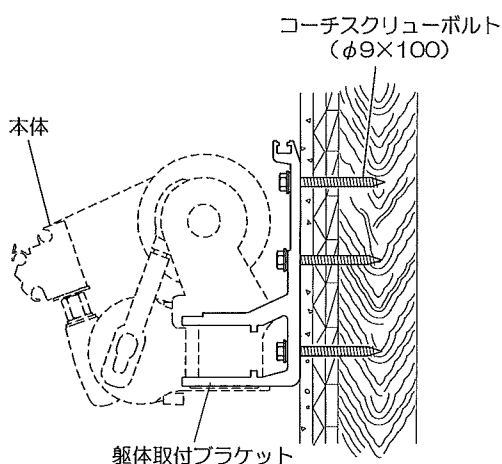


注意

…… コーチスクリューボルトは下穴をあけて、水が浸入しないようにコーキングをしてから緩まないように締め付けて下さい。

木造在来の場合

- 1 躯体到下穴φ7をあけます。
- 2 コーチスクリューボルトでブラケットを取り付けます。



RCの場合

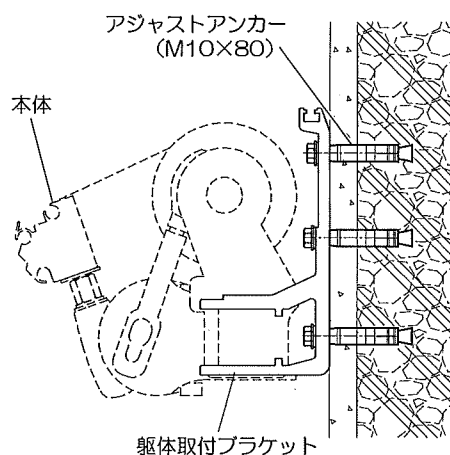
(アジャストアンカーは施工者調達)

- 1 振動ドリルで下穴をあけます。
- 2 アジャストアンカー (M10×80) を打ち込みます。
- 3 ボルトでブラケットを取り付けます。

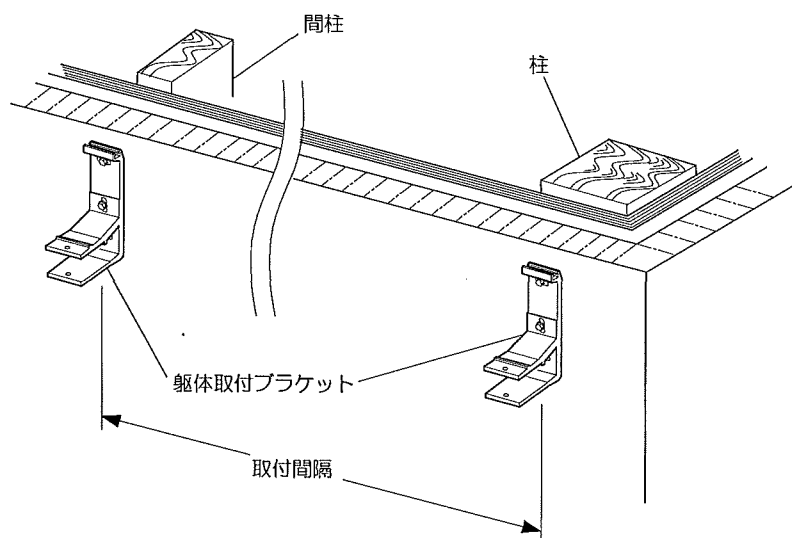


警告

… アジャストアンカーは充分強度の保証できるサイズを使用して下さい。



取付け位置



警告

… 躯体取付ブラケットの位置は、柱等の強度のある構造体に取り付けて下さい。

《参考》(木造在来)

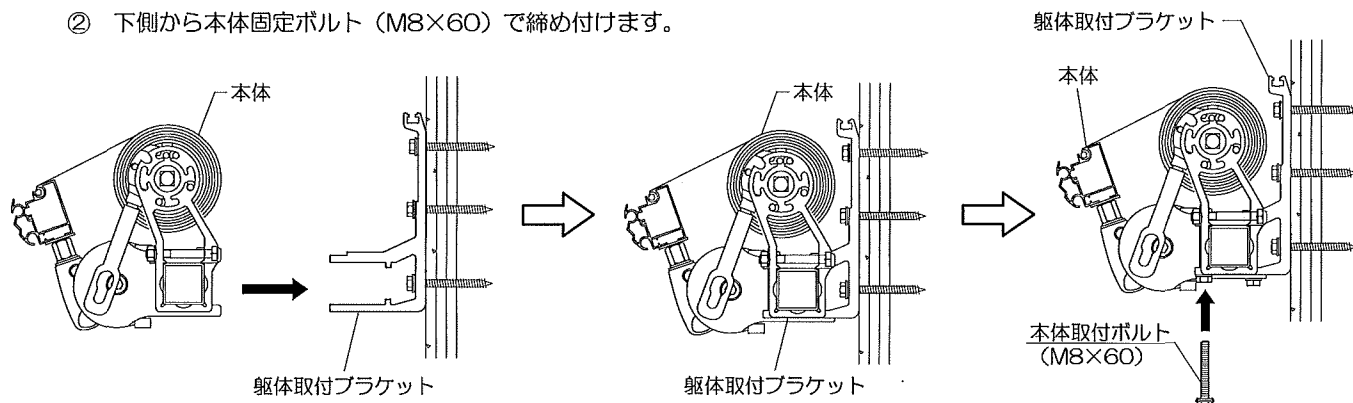
単位：mm

間口 (総幅)	取付金具数 (幅60)	取付間隔	中央取付位置
2500	2	2275	なし
2750	2	2275	なし
3000	2	2730	なし
3250	3	2730	中心付近1ヶ所
3500	3	3185	中心付近1ヶ所
3750	3	3185	中心付近1ヶ所
4000	3	3640	中心付近1ヶ所
4250	3	4095	中心付近1ヶ所
4500	3	4095	中心付近1ヶ所
4750	4	4550	中間均等程度に2ヶ所
5000	4	4550	中間均等程度に2ヶ所
5250	4	5005	中間均等程度に2ヶ所
5500	4	5005	中間均等程度に2ヶ所

施工手順2

【 躯体取付ブラケットと本体の取付け 】

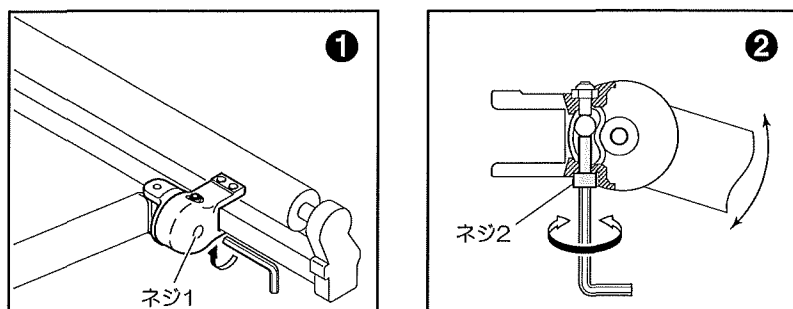
- ① 本体の40角バーを、躯体取付ブラケットに入れます。
- ② 下側から本体固定ボルト（M8×60）で締め付けます。



【 角度の調整 】

通常の商品では、オーニングの傾斜角は15度で設定されております。傾斜角の設定変更は以下の手順をお願い致します。

- ① オーニングを開いた状態で、図のネジ1をサイズ10の六角レンチで緩めます。（完全には外さない）
- ② 角度の微調整をする場合は、サイズ8の六角レンチを用いて、図のようにネジ2を左右に回し適切な角度に調節します。（アームを持ち上げながら行くと、容易に調節できます。）



... ①でネジを緩めすぎないで下さい。
（アームが外れる恐れがあります。）

警告

【 雨力バーの取付け 】（オプション）

- ① 躯体取付ブラケットに、雨力バー取付ブラケットを取付けてネジを締めます。
- ② 雨力バー取付ブラケットに、雨力バーを取付けます。
- ③ 雨力バー取付ブラケットのネジを締めて、雨力バーを固定します。
- ④ 雨力バーの両端に、雨力バーキャップを取付けます。
- ⑤ 雨力バーと壁の隙間に、バックアップ材等を入れます。
- ⑥ 雨力バーと壁の隙間をコーキングします。



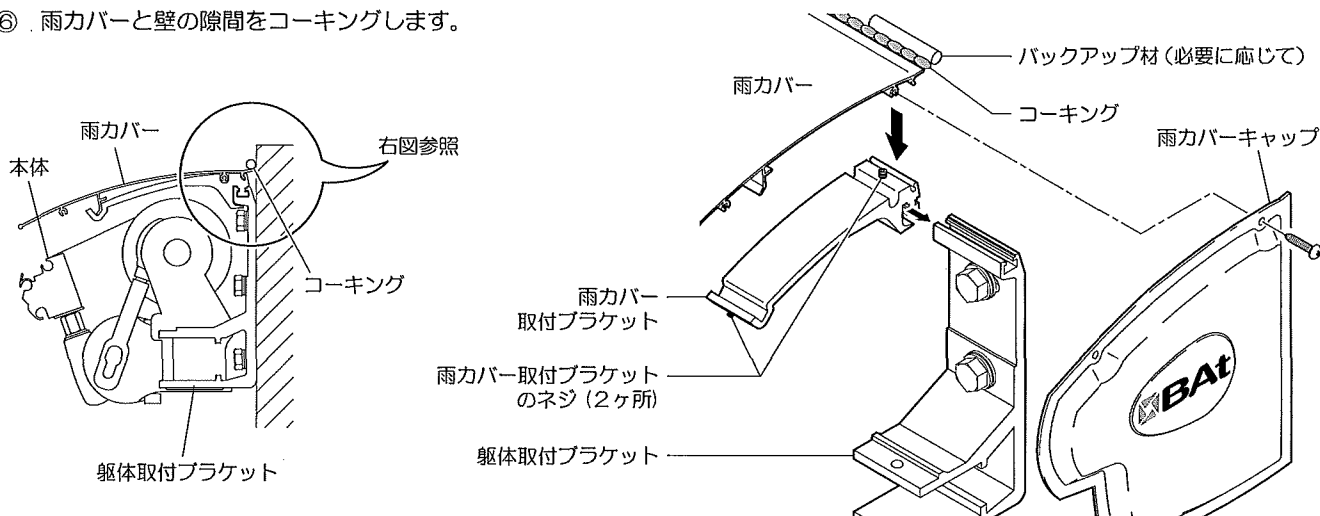
注意

... 雨漏り・雨力バー外れ防止の為
コーキングは充分して下さい。



注意

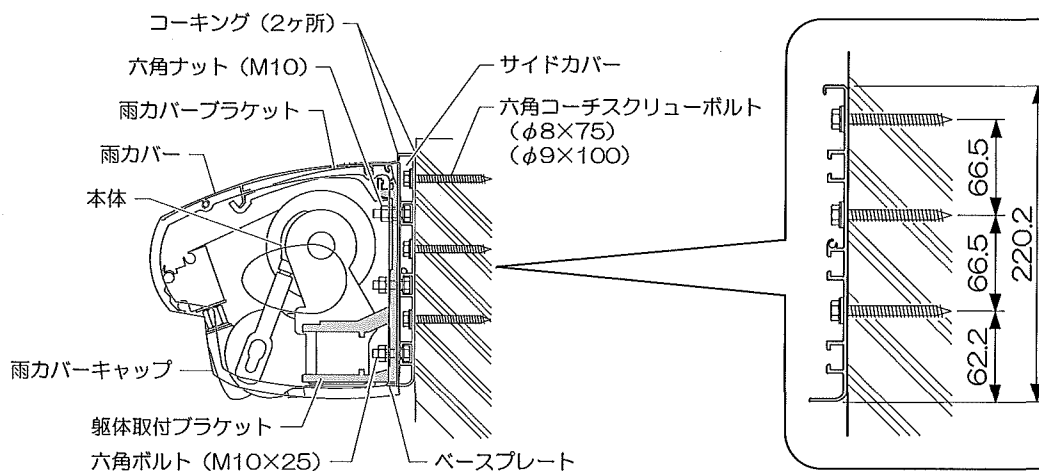
... コーキング・バックアップ材は
施工者が手配して下さい。



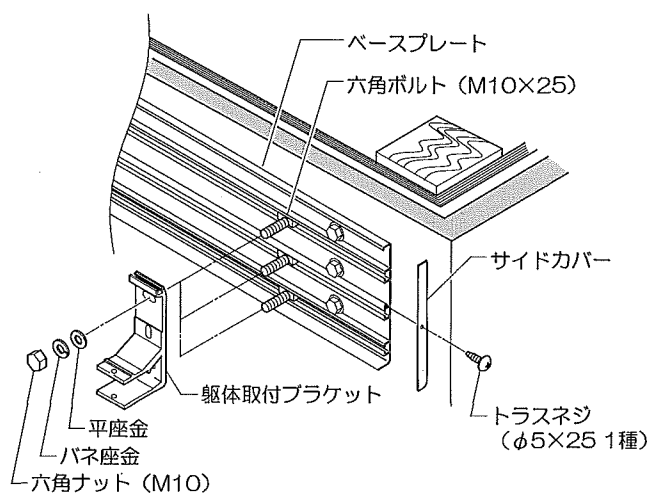
施工手順3

【ベースプレート取付の場合】（オプション）

- ① ベースプレート長物に壁取付穴（9.5～10.0）をあけます。
- ② 壁に下穴（ボルトφ8の時は下穴φ6、ボルトφ9の時は下穴φ7）をあけ、コーチスクリューボルト（φ8×75 / φ9×100）で取付ます。
- ③ 六角ボルト（M10×25）を横から入れて、躯体取付ブラケットを六角ナットで取付ます。
- ④ サイドカバーを、トラスネジ（φ5×25 1種）で取り付けます。



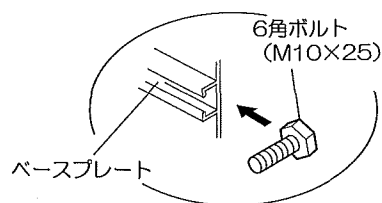
【納まり図】



… 壁取付穴は、柱に合わせて取り付けてください。



… ベースプレートは、水平になるように取り付けてください。

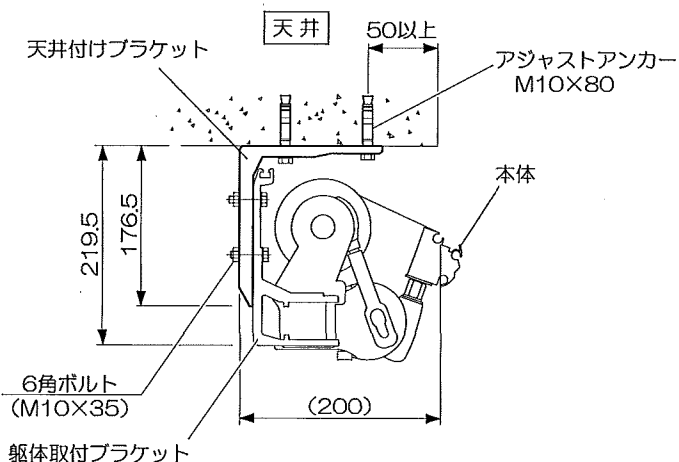


【天井RC取付の場合】（オプション）

- ① 天井取付ブラケットを天井に取り付けます。
- ② 躯体取付ブラケットを、天井取付ブラケットにボルト止めで取付けます。



… コーチスクリューボルトによる天井付は行わないで下さい。

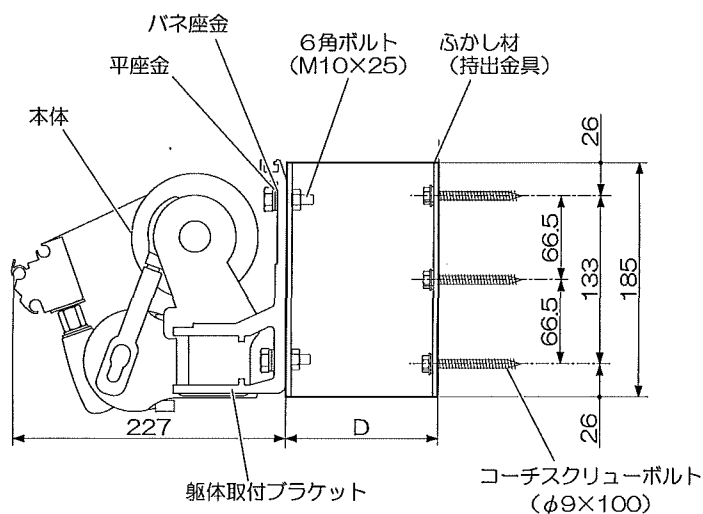


施工手順4

【ふかし材の取付け】（オプション）

- ① ふかし材は窓の上部に取付けスペースが少ない場合や、シャッターケースがある場合に使用します。

	D
1	120
2	150
3	200

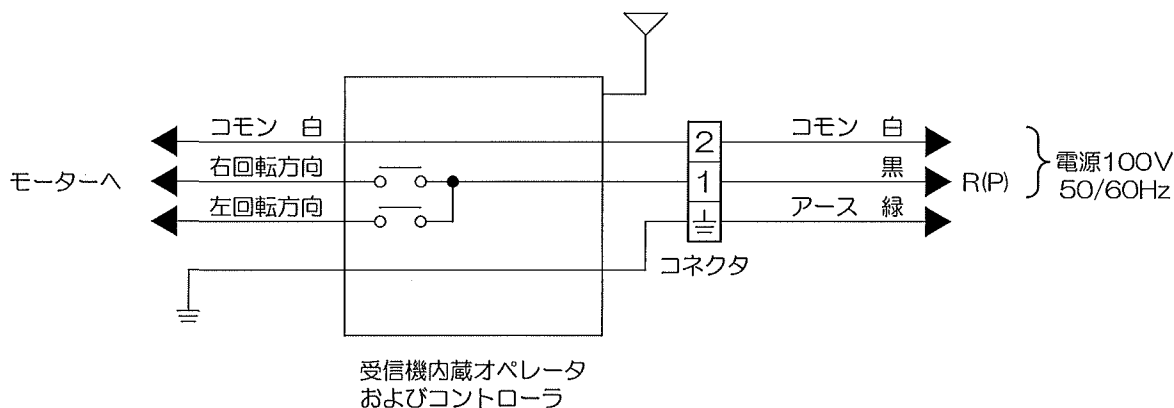


※ ベースプレートとの組合せも可能です。

電動仕様

【モーターの作動】 ※ 電源用コードは工事店で手配して下さい。

- ① カセットから出ているコードを電源に接続します。
- (1) オペレータには3芯線が取付けられています。
- (2) オペレータと電源との接続原理は下図の通りになります。



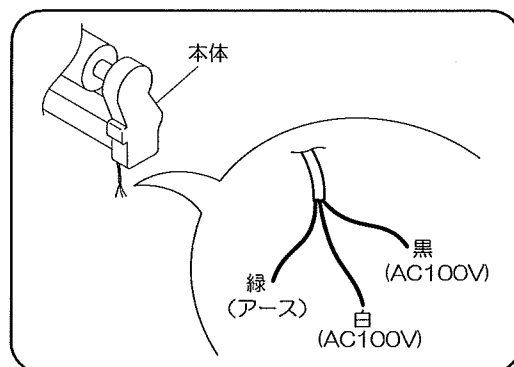
モーター定格

機種	定格トルク (Nm)	回転数 (rpm)	消費電流 (A)	消費電力 (W)	定格時間 (分)
540R3	40	50Hz 12 60Hz 14	2.35	235	5

- ② キャンバスが開閉する範囲も予め設定してありますが、
適当でない場合は次ページの手順で調整して下さい。



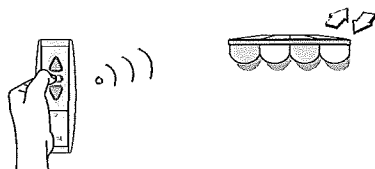
…電気工事は専門の工事店にご依頼下さい。
注意



リミット再設定

【1】中間停止位置の設定

- ① 中間停止位置を設定します。

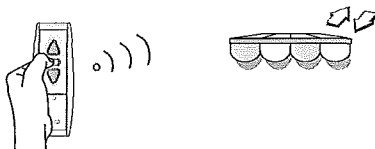


希望の中間停止位置にオーニングを移動させ、『STOP』ボタンを約5秒押します。オーニングが前後に小さく動き、オペレータに中間停止が設定されます。

- ② 中間停止位置の操作方法

オーニングが停止している状態で『STOP』ボタンを押すと、設定された中間停止位置にオーニングが移動します。

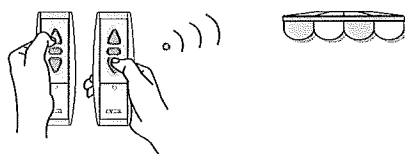
- ③ 中間停止位置の削除・変更をします。



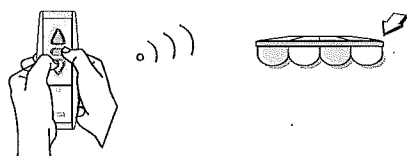
オーニングを設定された中間停止位置に移動させ、オーニングが停止している状態で『STOP』ボタンを約5秒押します。オーニングが前後に小さく動き、中間停止位置の設定が完了します。再設定する場合は①の作業を行って下さい。

【2】上限・下限リミット位置の再設定

- ① 上限リミット位置を変更したい場合は上限リミット位置へ、下限リミット位置へ変更したい場合は下限リミット位置へ『UP』又は、『DOWN』ボタンを押してオーニングを移動させます。

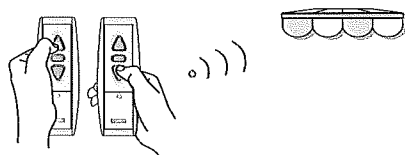


- ② 『UP』と『DOWN』のボタンを同時に約5秒押します。

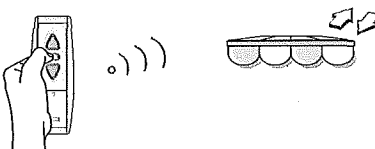


オーニングが前後に小さく動き、再設定準備が完了します。

- ③ 『UP』又は『DOWN』ボタンを使って、希望する上限リミット位置あるいは下限リミット位置にオーニングを移動させます。



- ④ 上限あるいは下限リミット位置をオペレータに記憶させます。



『STOP』ボタンを約3秒押します。オーニングが前後に小さく動き、オペレータに上限あるいは下限リミット位置が記憶されます。



注意

…リミット調整に時間が掛かったり連続して出し入れを繰り返しますと、モーターに内蔵されているサーマルプロテクタが動き操作スイッチを押してもオペレータが作動しなくなりますが、これは故障ではありません。そのまま30分程電源を切ってお待ちになりますと自動的に復旧します。



注意

…オペレータのリード線を直接コンセント等に差し込むことは絶対にしないで下さい。



注意

…その他の設定等はリモコン付属の説明書をご覧ください。

電動オプション

【電動オプション】

- リモコン送信機（追加分）
- 風力キット……………一定の風が吹くとオーニングが閉まります。
- 風力・陽光キット……………上記と一定の光を感知するとオーニングが開きます。

※ 取付けはセンサー付属の説明書をご覧ください。



■お問い合わせは

タカノ株式会社 エクステリア事業部

〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂 14-353
TEL:0265-81-1575 FAX:0265-81-1576

東京営業所

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-13-1タカノビル
TEL:03-3253-4667 FAX:03-3253-8262

お客様相談窓口

 **0120-85-3091**

■受付時間 9:00～12:00
13:00～17:00

(土・日、祝日、GW、夏季・冬季休暇を除く)

TBID-600E